

教育関係者 各位

日本ピア・サポート学会北海道支部 主催  
日本ピア・サポート学会 後援  
北海道教育委員会 後援

# 日本ピア・サポート学会 北海道支部 第18回 ピア・サポートトレーナー 養成ワークショップ 2024年1月8日（月祝日）～9日（火） 参加者募集中

コロナとの共生が求められる中、それぞれの現場で奮闘している様々な分野の皆様に、敬意を表します。

学校現場では、互いに支援し合い、好ましい人間関係をつくる「ピア・サポート」の導入が強く叫ばれています。このワークショップでは、日本ピア・サポート学会認定「ピア・サポートトレーナー」資格取得認定規定に基づいたカリキュラムを、2日間にわたり行います。ピア・サポート概論からピア・サポートトレーニング、実際のサポート活動、マネジメント等を系統的に学ぶことができます。

修了後は、要件を満たすことで、日本ピア・サポート学会認定ピア・サポートトレーナーの資格申請をすることができます（必ず申請しなければならないということでは、ありません）。

人間関係づくりの指導に関心がある方、学級経営にピア・サポートを活用したい方、職場でピア・サポートを取り入れたい方など、どなたでも受講できます。どうぞ、お気軽にご参加ください。感染対策に十分留意して、お待ちしております。

※北海道支部主催のこのワークショップには、これまでに、管理職を含む多数の教員や教育委員会職員、スクールカウンセラー、保健師、病院心理職、会社員、学童保育指導員、主婦、文化団体指導者等々の様々な分野の方が、多数参加されております。

- 日時 2024年 1月8日（月） 9：15～18：25  
1月9日（火） 9：15～15：50
- 場所 北海道立道民活動センター「かでる2・7」520 研修室(札幌市中央区北2西7)  
(地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口を通り1番出口から徒歩4分)
- 講師 山口 権治(日本ピア・サポート学会静岡支部理事, ピア・サポートコーディネーター, 第一学院高等学校顧問)  
長野 喜美子 (日本ピア・サポート学会北海道支部長, ピア・サポートコーディネーター, 公立学校スクールカウンセラー)  
森 美絵子 (日本ピア・サポート学会北海道支部副支部長, ピア・サポートコーディネーター, 函館市立桔梗小学校教諭)  
佐藤 革馬(日本ピア・サポート学会北海道支部副支部長, ピア・サポートトレーナー, 札幌山の手高等学校教諭)
- 参加費用 一般受講者は15,000円。支部会員で再受講者は7,000円。学生は12,000円。  
(申込受付後に振込先等をお知らせいたします。)
- 申込先 右記のQRコードまたは下記のURLからお願いします。



[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfvCEpVrDzWDDamvmRhwaF2WOILGEzYdbzao0Lszc1pZyGjOA/viewform?usp=pp\\_url](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfvCEpVrDzWDDamvmRhwaF2WOILGEzYdbzao0Lszc1pZyGjOA/viewform?usp=pp_url)

(1) PDF ファイルを受信できるメールアドレスを、お知らせください。

(2) 事務局からのメールを受信できるように、[jpsa.hokkaido@gmail.com](mailto:jpsa.hokkaido@gmail.com)を受信できる設定にしてください。

6 締めきり 12月20日(水)まで

7 お問い合わせ 日本ピア・サポート学会北海道支部事務局； [jpsa.hokkaido@gmail.com](mailto:jpsa.hokkaido@gmail.com)

日本ピア・サポート学会北海道支部ホームページ <http://peerkita.net/hokkaido/>

< 裏面もご覧ください >

## ★北海道支部 第18回ピア・サポートトレーナー養成ワークショップ

<1日目>

令和6年1月8日(月)

時間	領域	講義内容	講師
9:15～9:30	15	開講式	事務局
9:35～10:35	60	講義1 ピア・サポート概論	長野
10:45～11:55	70	講義2 アイスブレイキング 他者への関心・自己理解他者理解	山口 佐藤
(50分)		(昼食＝各自ご持参ください)	
12:45～13:55	70	講義2 コミュニケーションスキル	山口
14:05～15:05	60	講義3 課題解決技法Ⅰ	山口
15:15～16:35	80	講義4 課題解決技法Ⅱ	長野
16:45～17:45	60	実践者からの発表	北海道別海高等学校教諭 塩見浩二・坂井済 岩見沢市立中央小学校 桂綾子・北島桂子
17:55～18:25	30	講義5 トレーニングの基本と留意点	長野

<2日目>

令和6年1月9日(火)

時間	領域	講義内容	
9:15～9:30	15	オリエンテーション	事務局
9:35～10:40	65	講義6 児童生徒のサポート活動づくり	森
10:50～11:50	60	講義7 サポート活動の事前・事後	森
(50分)		(昼食＝各自ご持参ください)	
12:40～13:20	40	講義8 プログラム導入のデザイン	森
13:30～14:40	70	フリーディスカッション	森 佐藤
14:50～15:30	40	講義9 プログラムの評価	長野
15:40～15:50	10	閉講式	事務局

※昼食休憩時間は50分ですので、各自で昼食をご持参することをお勧めします。

### ★用語説明

- ピア・サポート (Peer Support) 子どもたち同志で支援することができる力をトレーニングやサポート活動を通じて育成し、思いやりあふれる学校風土を醸成していく教育活動
- ピア・サポーター (Peer Supporter) ピア・サポート活動のトレーニングを受けた児童・生徒・学生
- ピア・サポートトレーナー (Peer Support Trainer) サポーターとなる子どもをトレーニングする教師
- ピア・サポートコーディネーター (Peer Support Coordinator) トレーナーを養成するスーパーバイザー

★ワークショップ修了後のピア・トレーナー資格認定申請手続きについて

1. 日本ピア・サポート学会に入会していること（入会金 3,000 円 年会費 5,000 円）
2. 養成研修修了証明書（今回のWS）を添付して申請書を提出すること（審査料 5,000 円）
3. カウンセリングに関する研修歴が 24 時間以上あること（研修証明書の写しを提出）
4. ピア・サポートに関する実践レポートを提出すること（A 4 用紙に 4 枚程度）
5. トレーナー資格は 5 年後に更新手続きをしなければ失効します